

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための注意事項

(1) 自主検温

試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認してください。

(2) 医療機関での受診

試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。

(3) 受験できない者

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は受験できません。発熱・咳等の症状のない無症状の濃厚接触者については、以下の条件のもと、本学の判断により受験できる場合があることから、問い合わせて受験の可否を確認してください。

保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者のほか、過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域から日本に入国した者は、無症状であれば、以下のア～エの要件をすべて満たしている場合は受験が認められる場合があります。

ア 初期スクリーニング（自治体によるPCR検査又は検疫所における抗原定量検査）の結果、陰性であること

イ 受験当日も無症状であること

ウ 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと

エ 終日、別室で受験すること

(4) 受験の取りやめ

試験の前から継続して発熱・咳等の症状がある受験生は、追試験の受験を検討してください。

(5) 試験当日における対応

発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止め、追試験の受験を検討してください。また、37.5度までの熱はないものの、発熱・咳等の症状のある受験生は、試験室に入る前にその旨を学務部入試課又は医学部学生課まで申し出てください。発熱・咳等の症状がみられる場合は、別室での受験を指示する場合があります。

試験当日は症状の有無にかかわらず、各自マスク（何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、あらかじめ相談してください。）を持参して下さい。試験場内では発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、昼食時を除き常にマスクを着用して下さい。また、休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力控えてください。

試験室入口に手指消毒液を設置していますので、入退室の際は必ず消毒をしてください。

受験生及び本学教職員以外大学構内立ち入りを禁止しています。

障害等のある志願者を除き、保護者等の控室は設置していません。

(6) 試験当日の服装，昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるので、上着など暖かい服装を持参してください。また、試験当日の昼食は持参し、試験室の自席で食事をとってください。学生食堂の営業はしていません。

(7) 予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことをお薦めします。

(8) 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

※新型コロナウイルス感染症に関することは適時以下の専用相談窓口へお問い合わせください。

【佐賀大学新型コロナウイルス感染症に関する専用相談窓口】

TEL : 0952-28-8932

E-mail : nyushi@mail.admin.saga-u.ac.jp

